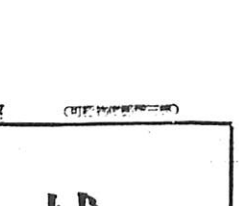
戰爭は何處吹く風
城頭に映ゆる日章旗
城民の笑顏・兵に戲れる子供
春蘇る歡喜の曲陽縣

【京漢線曲陽にて井上特派員十三日發】我が○○部隊の入城に曲陽城民は春に逢つた喜びで各自に歡喜の日章旗を振り部隊長を出迎へた

曲陽　縣城は小さいながらも街衢の繁榮を物語るにふさはしい立派な城壁が周圍に廻らされてゐる、各門とも歡喜造りの裝飾を施した敵樓で飾つた古城、縣城内、殊に城門の上は敵軍が城内から潰走の際に放つた砲彈で殆んど全部破壞されてゐるが城壁は殆んど無傷で殘つてゐる

城内の商民實に十萬餘を算してゐる支那新聞紙を見ると日本軍の進擊にあつて粉碎された南京の運命については「支那始まつて以來の大暴風が南京に襲來し南京城内に死者三百名を出した」と虚報を以て商民を騙してゐるのである

曲陽住民もかうして日本の虚報をつけられて現在この縣城の商民



正定に燦々『光の和平』もも

萬の軍皇領占を門北定正【上左】(日十)達子女婦難避たて來つ歸に門城定正【右】
—送電岡福—影撮員派特多喜(日九)城入りよ門西門定正隊部○○【下左】(日九)歳！

眞向敵を蹂躙
彈痕に偉勳
正定戰の花形・戰車隊

【京漢線にて横濱特派員十三日發】北支戰線の花形として南北兩正定に第一線に立つて活躍した戰車隊は本年四月以來一ケ月一度位の割合で歩兵の行動を有利なり目的の戰線へ驅逐し歩兵と協同作戰をなしきものがあり、從に優秀なる成績を擧げつゝあるが、井上國際部長は

軍と協力して堅固なる陣地において敵軍を殲滅無遺なく、日軍は戰車の威力を發揮してゐる、かくて曲陽城攻略に當つた日本軍は城内の敵軍の殘敵を掃蕩して

のである

城内の商民實に十萬餘を算してゐる支那新聞紙を見ると日本軍の進擊にあつて粉碎された南京の運命については「支那始まつて以來の大暴風が南京に襲來し南京城内に死者三百名を出した」と虚報を以て商民を騙してゐるのである

曲陽住民もかうして日本の虚報をつけられて現在この縣城の商民

軍と協力して堅固なる陣地において敵軍を殲滅無遺なく、日軍は戰車の威力を發揮してゐる、かくて曲陽城攻略に當つた日本軍は城内の敵軍の殘敵を掃蕩して

治安
維持新街に當る日本

軍と協力して堅固なる陣地において敵軍を殲滅無遺なく、日軍は戰車の威力を發揮してゐる、かくて曲陽城攻略に當つた日本軍は城内の敵軍の殘敵を掃蕩して

可愛い捕虜
今は給仕
授業中拉致されて來た少年

【石家莊にて十五日發】我が○○部隊で入營者になつてゐる敵軍文書、十五歳の少年は現場の戰鬪で捕へられたのだが、捕へた兵隊さんと片言に筆談、自ら「匪」と書いて「匪」と呼ばれながら部隊の給仕として働いてゐる、彼の一年の過ごす所によると

彼は河南省生れで去る六月天主教小學校で授業中突然踏み込んで來た支那兵のため拉致され無理に兵隊にされた、入隊として與へられた彼の仕事は中隊長の馬丁で一ケ月三十錢を支給するといふのも口實で何處の馬と戰爭するのかそれも判らず日本軍に捕まつて始めて氣が付いた始末

無邪氣なこの少年の身の上話を聞いた○○部隊はすつかり同情して通譯に保護を命じ

お前の家里近くに行つたらお母さんの許に歸してやるから安心せよとの慰めにすつかり兵隊さんを信じ切れてゐる

彼は一人息子で育つた關係の中にも十六歳になる現在、天主教の信仰内田無氣味より大阪天主堂電話本町三丁目○○○